

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日 13:00～14:00	会長	青木 恭子
例会場	ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	荒山久美
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度名古屋アイリスRCのテーマ

柔軟性を尊重し活気と充実のアイリスに

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第337回 例会

2020年10月28日 13:00～

- 司会 島村恵三 例会・出席委員長
- 斉唱 手に手つないで
- 出席報告 出席者数 16名 / 29名
出席率 55.17%
- ゲスト なし
- ビジター 知立RC地区大会事務局
鈴木民也様、中川敦様

ニコボックス

- 知立ロータリークラブ地区大会事務局
鈴木民也様、中川敦様
本日、お世話になります。宜しくお願ひ致します。
- 青木恭子 会長
今日は知立ロータリークラブからお越し頂きありがとうございます。
- 荒山久美 幹事
鈴木様、中川様、本日はようこそお越し頂きました。宜しくお願ひ致します。
- 加藤正広 書記
去る10月15日快晴の中アイリス会10月例会が三好カントリークラブにて開催されました。優勝は福田社長でした。おめでとうございます。次回は12月15日です。
- 安井忠 会員増強・クラブ戦略委員長
10月も無事に何事もなく終わりそうです。
- 鮎吉徳 米山祈念奨学委員長
本日、卓話をさせていただきます。宜しくお願ひ致します。

会長挨拶



今日も元気で私達ここに集まることができ無事を確認とは大袈裟ながらほっとするところでございます。今年には例年に比べ私個人としての感想かもしれませんが「秋」という季節が実感できる日々が続いていますね。風さわやかで空が抜けるよ

うに青い秋が続いてほしいと思います。

私は広瀬一朗著「日々の歳時記」を愛読して楽しんでいますが、もう40年ほどになります。10月27日の俳句における季語は「林檎」となっています。りんごは貯蔵がきくので年中ありますが、収穫期の晩秋の季題だと言っています。

中村草田男「空は太初の青さ妻より林檎受く」

高浜 虚子「皿の上の林檎揺れおり食堂車」

何となく澄んだ秋の光の中の出来事が目に浮かびます。

10月24日の季語が「木の実」です。私は守山のまだ緑が多いところで不便を感じながら住んでおりますが、欒(くぬぎ)の大木が庭の隅にあります。

富安 風生「よろこべばしきりに落ちる木の実かな」は、目の当たりにするところです。

この句では「きのみ」ではなく「このみ」と読みたいそうです。秋に実る木の総称ですが、果樹は除くとあります。欒(くぬぎ)、檜(かし)、椎(しい)、橡(とち)、榎(えのき)などの実のことです。「木の実雨」、「木の実時雨」などというのは木の実が雨のように降るさまです。木の実が雨のように降るさまを私は実際に庭で見えておりますし、その中に立ったこともあります。晩秋に風が吹きパラパラと音を立てて落ちるのを聞いた記憶があり、落葉の上にいっぱいどんぐりが落ち昔は焚火も許されていたので煙の香りを楽しみながら時を過ごした懐かしい我が家の生活を思い出す一句です。

家に居る時間が多くなった分、ゆっくりと回りに溶け込みコロナ禍のなか、質の違った時間と季節を味わう楽しみにも気づく日をありひとつのプレゼントでもあります。

地区大会PR



知立ロータリークラブ地区大会実行委員会の鈴木民也様、中川敦様にお越し頂き地区大会の以下のPRを行って頂きました。

国際ロータリー第2760地区2020-21年度地区大会は愛知県国際展示場(AICHI SKYEXPO)にて2021年3月14日(日)に

開催されます。今年度の地区大会では、リアル参加のゲストやメンバーと、オンライン参加のメンバー、ビジターを交えたハイブリッド運営で、NewNormal な地区大会を開催いたします。

記念講演には東国原英夫氏を迎え RID2760 岡部ガバナー主催の大懇親会 (RID2760 ROCK'N ROLL PARTY)も予定されています。

では、みなさんセントレアでお会いできることを楽しみにしております。



卓 話

卓話者 鮎尔吉徳 米山祈念奨学委員長
演題 コロナと私



私は1996年モンゴルから来日し米山奨学により日本の大学と大学院で学び卒業をしました。その後、名古屋栄ロータリークラブに入会し当クラブ設立時にはチャーターメンバーとなりました。私自身も米山奨学の出身ですが、米山委員としての仕事は2010年

から2020度まで続けさせて頂いております。そして大学を卒業後、株式会社大地エージェンシーという会社を経営させて頂き、順調に利益を出させて頂いておりました。

ところが今回のコロナで売上も数百万円までに落ちてしまいました。事業が旅行社ということもあり、来日する客も皆無の為、莫大な赤字を抱える事となりました。どうすることもできず途方に暮れる中、これまでの「人を運ぶ」から「物を運ぶ」に事業を転換することを思いつきました。コロナが回復し、もどに戻るまで何をしても頑張ろう、もう一度頑張ってみようという気持ちを少しづつ取り戻して行きました。そうして、これまでの海外とのやり取りやパイプを使い、マスクを輸入したところ1か月で170万枚の販売を行うことが出来ました。そんな中、GOTOトラベルが始まり何とか事業が回復してきたところです。みなさん、GOTOトラベルを利用した旅行は本当にお得ですので何かありましたら是非私にご相談下さい。